

さいわい Now!



さらにパワーアップした
新しい川崎幸病院の今を
ご紹介します！

ご挨拶 ～看護部長が見た川崎幸病院～

巻頭企画！ さいわい看護師座談会

部署紹介 ～看護科長インタビュー～

福利厚生

院内探訪



ご挨拶 ～看護部長が見た川崎幸病院の魅力～



川崎幸病院の魅力はスピード感。新しいことへのチャレンジ精神、そして実行力。それが当院の大きな魅力ではないでしょうか。そうできるのも、スタッフ1人ひとりの声を聞くことができるから。誰が何を望んでいるのかを聞き入れ、質の高いケアのために、働きやすい環境をつくるために、いいものはどんどん取り入れていきます。

また、スタッフ同士のコミュニケーションを取りやすいのも、当院のいいところ。他職種の仕事について知ることは、質の高いケアをするうえでも、スムーズに仕事をするうえでもとても重要なこと。勉強会や研修会、サークル活動などで知り合いになる機会は数多くあります。そこでできた仲間を大切にしてほしいですね。

巻頭企画！ さいわい看護師座談会



テーマ 1 川崎幸病院を選んだ理由はなんでしょう？

生の声をお届けします！

小山

私は人命を救う現場で活躍したいという気持ちがありましたので、出身地である地方都市よりも、都会の、技術的にも進んだ病院で働く方が、スキルが身に付くと思いました。

加瀬

私は関連病院の狭山病院に勤務していましたが、川崎幸病院の脳血管センターは業界でも注目されていたから、川崎在住の人との結婚を機に、こちらへ異動しました。

杉山

私は新卒で入職しました。結婚しても働き続けたいと思ってここを選びました。今では家庭がある立場ですが、そういう点では、ここを選んで正解だったと思っています。



看護部長
佐藤 久美子

テーマ 2 入職してみてどうですか？

佐藤

結婚退職などでやめてしまう方はいますが、新卒の方でやめる方は非常に少ないですよ。私なんか看護部長にいつの間になってるし(一同笑)。

杉山

寮があるので自転車で通勤ができるところがいいかも。電車に乗らないで働けるし。満員電車で通勤はやっぱり嫌い(一同笑)。

川崎幸病院で経験している病棟は1箇所だけですが、入った時に、リーダーさんと一緒にさまざまな科を経験できてよかったです。本当に楽しくて、あっという間に終わってしまいました。それと、皆やさしくて人間関係がとてもよかった事を覚えています。



9階南病棟看護科長
加瀬 恵美

一同

確かに、ぎすぎすした感じが本当はない病院かもしれないね。

小山

仕事がしやすい、働き甲斐のある職場という意味では、最高かも。

佐藤

これからは「働きやすい職場」から、より「働き甲斐のある職場」になっていくことが、病院にとって大切なことだと思います。

テーマ 3

仕事をしていく上で大切にしていることは？

加瀬

看護師って、人に元気を与えられなければならないと思うんです。だから一緒にいて、患者さんが明るい気持ちになってくれればといつも考えてます。オペの患者さんに「手術前の僕たちの気持ちを考えてくれている？」と言われた時に、我に返ったことがあります。少しでも時間をかけて、その患者さんの入院生活の一部になっていくつもりでないといけないなあとその時思いました。それと、自分自身がしっかりしていないと人の話を本当の意味で聞けないと改めて思いました。



8階北病棟看護科長
杉山 ゆみ子



救急外来看護主任
小山 明香

杉山

確かに私たち看護師が暗い顔をして入っていくと、患者さんはこれから手術をして、長い入院が始まるのに、私たちの暗い顔を見て余計に不安になってしまう。

これだけはいけないと思います。

加瀬

かつて自分の先輩が、「看護師は女優とおなじよ」と言っていました。なるほどと思いました。「女優さん」という言い方は語弊があるかも知れませんが、「暗い顔や疲れた顔で舞台に立ったら、観客の方々は皆不安になったりなにもなくても何か悪いことを想像してしまう。だから自分自身をしっかり持っていつも患者さんとおなじ目線に立って、明るく、元気よく接しなさい」と言う事なんだと思いました。

テーマ 4

学生のみなさまへのメッセージ

一 同

教育プログラムが本当に充実している病院かもね。

小山

私はやりたい仕事が決まっていたので、希望した部署にきちんと配属されて希望したところで希望した職に就けていることがとてもうれしいんです。なんとなく、仕事を探しているとただ忙しいだけで終わってしまうから、自分の目標をきちんと持って就職をしたほうが後々充実した生活を送れるかもしれないと思います。

杉山

いろいろな事に興味をもって接していくことで仕事に幅ができたり、余裕につながるのかなと思います。

佐藤

新卒ナースには“なんでだろう！”、“どうしてだろう”といった探究心を持ってほしいと思います。それと、結婚でやめてしまうのは仕方のないことかもしれないけれど、せっかく取った国家資格だからライフスタイルなどに余裕ができ始めたら、再就職を実現して欲しいと思っています。当院は、保育施設があつたり、自分の希望するシフトに配慮してくれたり、教育制度が充実していたり、意外とアットホームで働きやすい職場だと思います。

各病棟・部署を紹介します

病棟は1単位36～45床とし、科長1名、主任複数名を置き、基本的に2交替制で24時間体制のもとにチームナーシングを実施しています。

各病棟・部署が取り組んでいる看護をご紹介します。

9階北病棟（一般病棟39床）

泌尿器科レーザー治療センター
整形外科



看護科長
伊藤 政子



泌尿器科レーザー治療センターと整形外科の混合病棟です。2012年6月1日移転と同時に新設され活気に満ち溢れています。周手術期からリハビリ、終末期看護まで幅広い看護を経験できることが特徴です。自分たちで病棟を作り上げる喜びを感じながら、日々前向きに取り組んでいます。元気に明るく楽しく、患者さんのために一緒に働いてみませんか？

8階北病棟（一般病棟38床）

内科、呼吸器内科、腎臓内科
糖尿病・代謝内科、腫瘍内科



看護科長
杉山 ゆみ子



看護方針は信頼関係・パートナーシップの下、セルフケア能力の支援者として活動する事にあり、治療経過を共に歩み、満足の得られる心地よい看護の提供を目指しています。急性期の内科系疾患患者の受け入れから、回復過程における早期退院調整、在宅退院支援をチーム医療にて対応しています。また、臨床実習の受け入れ等、教育活動にも力を入れています。

10階病棟（一般病棟83床・HCU8床）

消化器病センター



看護科長
山口 恵子



10階91床を有し、外科の手術、腫瘍内科の化学療法の対応を行う10階南病棟、内視鏡センターでの治療前後の対応を行う10階北病棟、重症ケアやOP直後の対応を行うHCUの3ユニットで構成しています。NST、緩和ケア、化学療法、ストーマケア、退院支援など医療チームが活動し患者満足が高められるよう日々精進しています。センター内の勉強会は活発に行っています。

9階南病棟（一般病棟36床・SCU9床）

脳血管センター



看護科長
加瀬 恵美



脳血管センターはSCU(脳卒中ケアユニット)9床と一般病床36床を持ち、脳卒中を中心に外科的治療・血管内治療を主軸として対応をしています。脳の障害部位に応じて出現する症状は様々で、急性期の全身管理をすると同時に早期にリハビリを開始し残存機能を活かした生活につなげられるよう他職種と協力し患者主体の看護に取り組んでいます。

8階南病棟（一般病棟39床・CCU8床）

心臓病センター



看護主任
中屋 政人



心臓病センターでは冠動脈疾患、不整脈等の心疾患にチーム医療で対応しています。疾患再発防止のために専門のリハスタッフによる心臓リハに力を入れているのもそのひとつです。またCCUでは冠動脈疾患の重篤な患者さんを専門チームで持続的に集中管理しています。教育面では医師との勉強会を積極的に行い、心疾患看護の知識・技術の習得に日々励み取り組んでいます。

7階病棟 (一般病棟42床・ACU16床)

川崎大動脈センター



看護科長
田中 亜由美/関口 純恵



新病院になりワンフロアと拡大し充実した設備となりました。ICU・HCU16床、一般病床42床となり術前患者受け入れと術直後の患者管理を行っています。年間300件以上の手術を行い、ドクターカーの運用を開始しさらに緊急患者の受け入れを拡大しています。医師の技術を頼りに来院する患者さんご家族が、看護も含めた診療に満足いただけるようチームで連携を取り日々努力しています。

人工透析

入院透析15床
外来透析35床



看護科長
由井 淑子



透析室は入院15床、外来35床と入院から維持透析まで継続した看護を目指しています。患者様が退院後も生活全般も考えた長期継続的治療が安心して受けられるよう他職種、病棟と連携を図りながらチームで患者様をサポートしています。透析看護についても自施設だけでなく、同法人の透析施設と連携を図りながら、情報を共有し看護の質向上を目指しています。

手術室

手術室7室
ハイブリッド手術室1室含む



看護主任
水落 真美



2012年6月1日移転に伴い、手術室は3部屋から7部屋へ増設しました。手術予定は大幅に増加し今年度は年間約3000件を見込んでいます。休日問わず24時間緊急手術に対応しています。多くの不安を抱えながら手術室へと入室して来られる患者様が、安心して手術が受けられるよう各科の医師や麻酔科医、CEと連携を取りながら業務を行っています。

ER (救急外来)

救急処置3床
ホールディングベッド14床



看護科長
吉村 まり子



『断わらない救急』を使命として重症患者だけではなく、不安を抱える全ての患者さんの診療に対応しています。知識や経験はもちろんの事、「看護の基本」である接遇や気配りも大切にしていきたいと考えます。患者さんご家族からの信頼を得、安全で質の高い医療を提供するため看護師・救急救命士・医師・クラーク・看護助手が一つのチームとして救急医療に取り組んでいます。

クリティカルケア

集中治療ユニット



看護科長
丸田 恵美
集中ケア
認定看護師



急性期病院の当院では、クリティカルケアに力を入れています。6階に設置したICUの他に、各病棟が専門のICU・HCUを同フロア内に持ち、各々が専門的なクリティカルケアを行なっています。教育面では、「すべての看護師が、安全で安楽な看護を、同じレベルで患者さんに提供できる」ことを目指して、教育内容を充実させ、クリティカルケア技術の向上・習得に励んでいます。

各病棟・部署のイメージはできましたか？

病院見学会・説明会やインターンシップへのお申し込みの際には、見学してみたい、体験してみたい病棟・部署を担当者にぜひお伝え下さい。

みなさまが川崎幸病院で実際に勤務する姿をイメージできるような見学会・インターンシップをご用意してお待ちしております。

その1

看護師寮

～プライバシーが守れて、快適なOFFタイムを～



●寮の気に入っているところは？

- 新築できれいです。■キッチンが広く、料理を楽しめます。
- バス・トイレが別で、また洗面台も別に設置されており、女性にはうれしいですね。■オートロックでセキュリティも安心。驚いたのはインターホンにカメラがついていることです。安心して生活できます。■駅から近い。買い物なども便利です。

休みの日はお料理！
うれしいバス・トイレ・洗面台別！
オートロックで安心

その2

スポーツクラブ

～無料で利用できます！～



野球、フットサル、バレーボール、マラソンなどなど、サークル活動も盛んです！

熱血！バレーボール部

●スポーツクラブと法人契約をしています

川崎幸病院は福利厚生のひとつとして、職員の健康増進のためにスポーツクラブと提携しています。当院職員はどこでも何回でも無料でスポーツクラブを利用できます。

●利用可能なスポーツクラブは100施設以上

川崎駅前の2施設を含め、神奈川県内38施設、東京都内63施設、埼玉県内に39施設！仕事帰りに、プライベートに、最寄のスポーツ施設の利用が可能です。

その3

託児所

～さいわいほいくしつ～



●「さいわいほいくしつ」の良いところは？

保育士さんが子供1人ひとりをしっかりみてくださいます。子供が発熱したときも、私の勤務時間が終わるまでしっかり面倒を見ていただきました。看護師の勤務状況に合わせて、柔軟に対応していただける託児所です。遠足、ハロウィン、クリスマス会などイベントが盛んなところも良い点ですね。

院内探訪

～川崎幸病院を紹介します～

ER



救急車搬入口



処置室3床



ホールディングベッド14床

手術・検査



手術室内



内視鏡センター（リカバリー）



血管撮影室

病棟



ナースステーション



4床室



ICU

憩いの場所



11階ラウンジ喫茶



屋上庭園



患者さん食堂・デイルーム

病院見学会が好評です！

オーダーメイドインターンシップ



6月29日/7月20日/8月3日/8月31日
9:30~12:00

※ 上記以外にも希望日をお受け致します。

当院でのインターンシップはオーダーメイドです。可能な限り経験したい項目・領域が体験できる形を作りたいと考えています。日時は調整しますので、希望候補日をお伝えください。

病院見学会・説明会 インターンシップへの お申し込み

1 電話で応募

044-555-5106 (看護部直通)

0120-88-5106 (フリーダイヤル)

担当：佐藤・丸田

3 メールで応募

e-mail: k-sato@saiwaihp.org

2 ホームページからエントリー

<https://www.saiwaihp-nurse.jp/>

川崎幸病院 看護部

検索

携帯電話からもエントリーできます！

モバイル版
はこちら
⇒⇒⇒



スマホ版
はこちら
⇒⇒⇒



交通案内

● JR川崎駅西口から徒歩10分

※ JR川崎駅まで

東京駅より：約20分

横浜駅より：約10分

羽田空港より：約40分

● 川崎駅西口よりシャトルバス
を運行しております。



続きはWebで！！

川崎幸病院 看護部

検索